

**平成25年度 第2回 東京都地方独立行政法人評価委員会
高齢者医療・研究分科会議事概要**

1 日 時

平成25年7月18日（木曜日） 午後2時58分から午後3時57分まで

2 場 所

東京都庁第一本庁舎33階北側 特別会議室N2

3 出席委員

高久分科会長、河原委員、近藤委員、鈴木委員、南委員（分科会長を除き、五十音順）

4 議 題

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの第一期中期目標期間業務実績評価（案）について
- (2) 平成24年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの財務諸表及び第一期中期目標期間積立金の繰越承認に関する意見聴取について

5 報告事項

平成25年度の評価委員会開催スケジュールについて

6 議事概要

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの第一期中期目標期間業務実績評価（案）について

○事務局より第一期中期目標期間業務実績評価（案）について説明（資料1及び資料2）

【質疑応答・委員意見】

- 第一期中期目標期間業務実績評価は、各年度実績評価を平均したのか。
（事務局回答）
→平均するつもりはなかったが、結果的にほぼ平均となった。
- 「地域連携」という表記が随所にあるが、疾病によっては、地域だけでなく、東京都全域を対象にしていることもあるだろう。
東京都が何故センターの運営に関わっているかを示すためにも、「地域」の捉え方を明確化することが重要である。
- 資料1、4ページに「地域連携の取組を具体的な成果に繋げるとともに、都民ニーズに・・・」とあるが、地域連携の取組と都民のニーズは別物ではなく、都民ニーズの中に、地域の取組があるため、「都民のニーズに積極的に応え、地域連携の取組を具体的な成果に繋げる・・・」とした方がよい。
- 資料1、12ページの文末で、コスト管理のことが記載されているが、効率だけを求めているような文面であるため、「効率的かつ効果的な経営」とした方がよい。

(2) 平成24年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの財務諸表及び第一期中期目標期間積立金の繰越承認に関する意見聴取について

○事務局より平成24年度財務諸表及び第一期中期目標期間積立金の繰越承認について説明(資料3、4、5)

【質疑応答・委員意見】

- 貸借対照表中の現金預金残高が多い。運用方法を検討する必要がある。
- 財務諸表の附属明細書中の委託費のうち、「その他」の割合が大きいが、委託の効果を把握することが課題であるため、委託費の「その他」の部分についても、明細を詳しく記載した方がよい。
- 運営費負担金収益及び交付金収益の計上基準として、期間進行基準を採用しているが、他の地方独立行政法人で業務達成基準を採用しているところはあるのか。
(事務局回答)
→都で業務達成基準を採用している他の地方独立行政法人はないが、センターにおいて、研究費のうち外部資金は業務達成基準を採用している。また、運営費交付金について期間進行基準を採用している理由としては、交付金は研究所の運営全体に必要な経費として交付しているのであって、特定の研究に対しての交付ではないためである。
(委員意見)
→今後は業務達成基準が適用できるものについては適用して欲しい。
- 資料5の表だけでは法人が経営努力の立証を行ったことが確認できないため、きちんと行っているか事務局で把握しておいてほしい。

(3) 報告事項

○事務局より、今後の評価委員会及び分科会の開催スケジュールについて説明(資料5)

(4) その他

【委員意見】

- 第一期中期目標期間業務評価を行った際に、数値目標に対する実績が横ばいや低下している事項について、センターでその理由は把握しているものの、改善に取り組めていないものがあつた。改善策を検討、実施してほしい。
- 地域連携の指標や、医療と研究がリンクするような事業の指標を作成してほしい。